

一般社団法人 日本産科婦人科内視鏡学会
会員各位

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本学会について格別のご協力とご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、過日に腹腔鏡下の子宮摘出術と子宮筋腫核出術における電動モルセレータの使用について会員の皆様にご案内をさせていただきました。

企業側の対応につきまして追加でお知らせいたします。

過日の行わせていただきましたアンケートにおきまして大変多くの貴重なコメントをいただきました。内容は大きく分類しますと、次の様な内容になります。

1. モルセレータの販売再開希望
2. 腹腔鏡下の子宮摘出術と子宮筋腫核出術における電動モルセレータの提供に関するガイドライン作成
3. 日本国内における肉腫症例の頻度、肉腫症例で実際散布・播種に至った例の頻度等の調査
4. その他の様な内容になります。

1. の件の企業側対応

- ①ジョンソン・エンド・ジョンソン(株):販売停止は継続中で現在は再開の見通しは有りません。
- ②カールストルツ・エンドスコピー・ジャパン(株):販売停止は解除されましたが、国内在庫がなく需要は日本のみではない関係上、国内入荷と販売見込も全く予測が付かない状況です。

ご相談は、国内販売担当のエム・シー・メディカル(株)のホームページ

(<http://www.mcmed.co.jp/news/pdf/20140519.pdf>)に取り扱い事業所一覧が掲載されておりますので、直接お問合せ下さい。

2. 3. 4 の件の学会側対応

学会では、新たに委員会を立ち上げ、モルセレータ使用に関連する実態調査を改めて行わせていただき、その後調査結果の取り纏めを行い会員の皆様へご報告をさせていただく予定です。

その他、新たな情報が入りましたら随時ホームページ等を通じご案内させていただきます。
どうぞよろしく願い申し上げます。

一般社団法人 日本産科婦人科内視鏡学会
理事長 吉村泰典
庶務担当常務理事 塩田 充